

商品名 オゼックス錠小児用60mg 医薬品基本情報

薬効	6241 ビリドンカルボン酸系製剤	一般名	トスフロキサシントシル酸塩水和物錠
英名	Ozex	剤型	錠
薬価	94.30	規格	60mg 1錠
メーカー	富士フイルム富山化学	毒劇区分	

オゼックス錠小児用60mgの効能・効果

コレラ、炭疽、中耳炎、肺炎

オゼックス錠小児用60mgの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、〈中耳炎〉妊婦又は妊娠している可能性、〈肺炎〉妊婦又は妊娠している可能性	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 〈コレラ〉妊婦又は妊娠している可能性、〈炭疽〉妊婦又は妊娠している可能性	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	相対禁止
3. 高度腎障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
4. 肺炎球菌〔ペニシリンGに対するMIC $\geq$ 4 μ g/mL〕	記載場所	効能・効果
	注意レベル	注意
5. 痙攣性疾患又はその既往、てんかん又はその既往、重症筋無力症、大動脈瘤の家族歴、大動脈解離の家族歴、大動脈瘤又はその既往、大動脈解離又はその既往、マルファン症候群、大動脈解離のリスク因子を有する、大動脈瘤のリスク因子を有する、関節症状を有する小児、関節症状を有する幼児	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

オゼックス錠小児用60mgの副作用等

1. 関節障害	記載場所	効能・効果
	頻度	頻度不明

2. 無顆粒球症、血小板減少、発熱、咽頭痛、皮下出血、粘膜出血	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
3. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、浮腫、発赤、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens－Johnson症候群、痙攣、意識障害、意識喪失、急性腎障害、間質性腎炎、腎性尿崩症、重篤な腎障害、肝機能障害、黄疸、偽膜性大腸炎、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢、発熱、咳嗽、胸部X線異常、好酸球増多、間質性肺炎、好酸球性肺炎、急激な腎機能悪化、横紋筋融解症、筋肉痛、脱力感、CK上昇、血中ミオグロビン上昇、尿中ミオグロビン上昇、低血糖、大動脈瘤、大動脈解離、末梢神経障害、しびれ、筋力低下、痛み、アキレス腱炎、腱断裂、腱障害、腱周囲の痛み、幻覚、せん妄、精神症状、重症筋無力症悪化	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
4. 下痢	記載場所	その他の副作用
5. 過敏症、光線過敏性反応、血中クレアチニン増加、血小板数減少、貧血、幻覚、味覚異常	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
6. 発熱、発疹、紅斑、潮紅、そう痒症、湿疹、蕁麻疹、尿円柱、尿中血陽性、尿中赤血球陽性、遺尿、BUN増加、血尿、AST増加、ALT増加、ALP増加、LDH増加、γ－GTP増加、ビリルビン増加、嘔吐、食欲不振、腹痛、口渇、便秘、悪心、口唇水疱、腹部膨満、胃部不快感、腹部不快感、口内炎、舌炎、好酸球数増加、白血球数減少、単球数増加、傾眠、せん妄、頭痛、浮動性めまい、しびれ、不眠症、振戦、関節痛、蒼白、血中CK増加、血中クロール減少、血中クロール増加、亀頭包皮炎、倦怠感	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
7. 急性腎障害、間質性腎炎、腎性尿崩症、重篤な腎障害、肝機能障害、黄疸	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 関節障害、大動脈瘤、大動脈解離、副作用、臨床検査値異常変動、腱障害、筋骨格系障害、関節痛、関節炎、関節異常、上腕骨近位端軟骨に微小水疱、上腕骨近位端軟骨にびらん	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 関節痛	記載場所	使用上の注意
	頻度	5%未満

オゼックス錠小児用60mgの相互作用

1. 薬剤名等：副腎皮質ホルモン剤		投与条件	-
発現事象	腱障害のリスクが増大		
理由・原因	-		
2. 薬剤名等：テオフィリン		指示	相対禁止

発現事象	最高血中濃度は併用3日目で1.13倍・5日目では1.23倍の上昇、中毒症状＜消化器障害・頭痛・不整脈・痙攣等＞	投与条件	テオフィリン1日400mgとトスフロキサシントシル酸塩水和物（錠剤）1日450mgを併用
理由・原因	テオフィリンの肝での代謝を抑制し、血中濃度を上昇	指示	注意

3. 薬剤名等：アミノフィリン水和物

発現事象	最高血中濃度は併用3日目で1.13倍・5日目では1.23倍の上昇、中毒症状＜消化器障害・頭痛・不整脈・痙攣等＞	投与条件	テオフィリン1日400mgとトスフロキサシントシル酸塩水和物（錠剤）1日450mgを併用
理由・原因	テオフィリンの肝での代謝を抑制し、血中濃度を上昇	指示	注意

4. 薬剤名等：フェニル酢酸系非ステロイド性消炎鎮痛剤

発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	中枢神経におけるGABAA受容体への結合阻害作用が非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	注意

5. 薬剤名等：プロピオン酸系非ステロイド性消炎鎮痛剤

発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	中枢神経におけるGABAA受容体への結合阻害作用が非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	注意

6. 薬剤名等：アルミニウム含有の制酸剤

発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属カチオンと難溶性の錯塩を形成し、本剤の消化管からの吸収が低下	指示	注意

7. 薬剤名等：マグネシウム含有の制酸剤

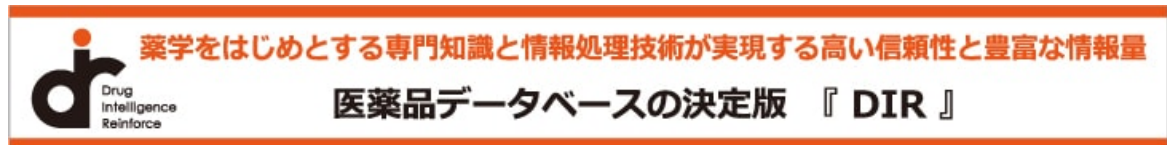
発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属カチオンと難溶性の錯塩を形成し、本剤の消化管からの吸収が低下	指示	注意

8. 薬剤名等：鉄剤

発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属カチオンと難溶性の錯塩を形成し、本剤の消化管からの吸収が低下	指示	注意

9. 薬剤名等：カルシウム含有製剤

発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属カチオンと難溶性の錯塩を形成し、本剤の消化管からの吸収が低下	指示	注意



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.